

宇部・小野田医療圏地域医療構想調整会議
(令和2年度第1回本会議) 議事概要

【日時】 令和3年1月4日(月)～1月15日(金)

【開催方法】 書面開催

【議事内容】

新たな病床機能の再編支援のため、国が創設した「病床機能再編支援補助金」を申請した医療機関についての審議を書面にて行った。

地域医療構想の実現に資するため、瀬戸病院から慢性期病床を削減する旨の説明があり、協議を行うとともに、それに伴う地域医療構想の達成に向けた対応方針の変更を決定した。

○ 書面協議結果

瀬戸病院(現 瀬戸整形外科クリニック)から、圏域の慢性期病床が過剰であること、山陽小野田市には山口労災病院や山陽小野田市民病院など整形外科の専門的な入院治療が可能な病院があることから、無床診療所として、訪問診療や往診、訪問リハビリテーションなどの機能を新たに備えていくことで、地域で必要とされている在宅医療に貢献するなど、病床の削減理由が示された。

病床削減等については特に意見・質問等はなく、それに伴う2025プランの変更について承認された。